



霞 城 コ ン パ ス

進路情報 第13号 平成30年11月26日発行



後期総合学習（Ⅱ部）

「山形の企業を知る」より

卒業予定者の合格・内定状況をお知らせします。昨年度に比べると順調に、進学・就職ともに希望を叶えつつあります。具体的には、下記の表をご覧ください。全員の進路希望を実現するには、あと少しです。また、センター試験や大学一般入試受験者については、これからが本番です。体調に気をつけて、万全の体制で臨みましょう。

■ 平成31年3月卒業予定者の進路希望・合格状況

11月22日現在

	I 部	Ⅱ 部	Ⅲ 部	合計	合格・内定
4年制大学	4	4	1	9<11>	3 (0)
短期大学	1	2	0	3<1>	3 (0)
専門学校	4	7	0	11<9>	8 (6)
就 職	12	15	8	35<25>	28 (16)
そ の 他	0	0	0	0<3>	— (0)
合 計	21	28	9	58<49>	42 (22)

※ () 内は昨年度11月10日現在実績。< >は昨年度数。

※ 大学入試センター試験出願者8名(昨年4名)

■ 「やまがたのスペシャリストに聞くトップセミナー」が行われました。



11月15日に今年度の講師として(株)テレビユー山形アナウンサー 結城晃一郎氏をお招きしトップセミナーが行われました。「高校生に伝えたいこと」という演題で、最初はテレビの世界についてお話いただきました。次にアナウンサーの仕事をわかりやすくお話しいただき、なかでも話し方一つで、何を伝えたいかが変わることや情報の伝え方など話していただきました。

また、「自分だけでは何もできない、周囲の人の協力があって色々なことが成り立っている」ということや、便利になっているスマートフォンではあるが、使い方を間違えて情報を発信することの危険性などをお話しいただきました。

本校生徒のために、とても為になるお話しいただいた結城アナウンサーに感謝いたします。

■ これからの進路の日程に注目！！

後期総合学習（Ⅱ部）

「山形の企業を知る」より

●センター試験出願者向け

＜全統センター試験プレテスト＞

12月2日(日)に大手門パルズを会場に河合塾主催のプレテストがあります。ICプレーヤーを使った本番さながらの模試ですので、最後の予行練習として良い機会です。センター受験者は必ず受験しましょう。



●全員対象

＜第2回の進路ガイダンス＞

12月11日（火）に進路ガイダンスが行われます。第1回目に続き全校生徒が7・8校時の時間で一斉に行います。7校時は芸人によるガイダンス、8校時は進路別ガイダンスとなります。生徒が自ら学ぶガイダンスになれば幸いです。

●31年度卒業予定の就職希望者向け

＜冬期就職セミナー＞

12月25日（火）・26日（水）に来年卒業予定の就職セミナーが行われます。桑名先生を講師にこれから就職活動をする上で大切なことを中心にお話いただきます。時間は、13:00から17:00となっています。ただ、年末年始休業期間になりますので、対象の人はアルバイトや用事を入れないようにしてください。

※進路実現のためには、早めの対策が必要です。積極的に取り組んでください。

●進学希望者向け

＜高1・2対象 進学セミナー（冬期）＞

対象者：大学・短大・医療系看護専門学校への進学希望者

場所：視聴覚室

高1・2年次生は12月25日（火）の11:00～12:00

担任の先生から詳しい案内を配布されると思いますが、進学者向けの進学セミナーを企画いたしました。講師は、桑名 暢 先生で高1・2年次生と一緒にを行う予定です。冬休みという事ですが、早い段階で予定を入れてアルバイトなどを調整して参加できるように準備してください。

＜高1・2冬期講習＞

12月25日（火）～28日（金）の平日4日間、夏休みと同様に進学者向けの冬期講習が行われます。希望の学校に進学するためには、地道な努力が必要です。夏休みの反省としては、体調を崩したり、用事があるため、休む人もいました。そのようなことがないように、万全の体制でアルバイトや用事を入れないで準備してください。

●30年度卒業予定の進学希望者

＜卒業予定者個別講習＞

進学用の個別指導は、それぞれの教科で担当の先生を中心に継続して行われていると思います。センター試験出願者や一般試験の受験者は、最後の最後まであきらめずに1分1秒を惜しんで勉強するしかありません。先輩たちも自分の努力で勝ち取っています。進路課で渡した「合格奮闘記」を再度、読んで自分を奮い立たせてください。がんばれ、受験生！！

◎就職内定・大学短大専門学校等合格者へ

当たり前のことですが、「卒業」すること。内定や合格はゴールではありません。この後気がゆるんで授業を欠課する、定期テストも成績が落ちれば、せっかく内定した企業や合格した学校を裏切ることになってしまいます。また、卒業できなくなったということは絶対に許されません。

特に考えて欲しいのは、大学に合格しても相当の学力がなければ入学した後に単位が修得できない事になります。そうならないためにも、これまでの学習を続けていくくらいの気持ちを持っていただきたいと思います。有終の美といいますが、終わりをきっちり締めることは必ずよい未来につながるのです。